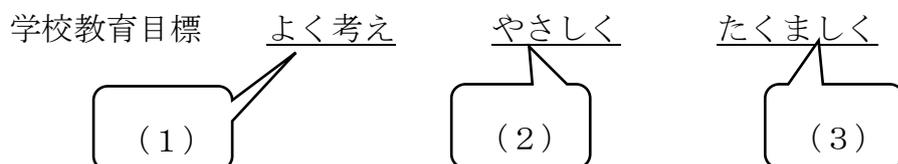


校長室だより第3号（令和5年4月19日）

入学式から1週間がたち、1年生も学校生活になれてきました。登校を渋る子がいるのではないかと心配していましたが概ね心配なさそうです。元気に「おはようございます」とあいさつをしてくれてとてもうれしいです。今週の月曜日からは給食も始まりました。配膳は6年生や先生方に手伝ってもらいながら進めています。白衣を着て、給食当番として頑張っていました。昨年までの名残があるのでしょうか。静かに食べていました。

さて、お忙しい中、学級懇談会に参加していただきありがとうございました。現在の学級の様子（まだ10日ほどですが）や担任が目指す学級の姿についてご理解いただけたでしょうか。

学級懇談会が始まる前に私も5分ほど時間をいただき、学校教育目標及び育てたい力について話をしました。以下にその内容を簡単に記します。



(1) 学びづくり・・・「わかる」「できる」っていいな。

学校生活の60%が授業です。「わかる」「できる」っていいなと子どもたちが実感できる授業を目指します。

(2) 心づくり・・・人とふれあうっていいな。 がんばるっていいな。

やさしい人になるためには、心の成長が欠かせません。では、どんな時に心が成長するのかというと、私は「人とふれあった」時、「がんばった」時だと考えます。

前者は「友達とふれあう」「先生とふれあう」「地域の方とふれあう」ことで心が成長します。

後者については、むやみやたらに「がんばれ」と応援するのは好きではありません。

しかし、子ども自身が目標を立て、具体的な行動が決まっているのなら、教師や保護者は「がんばれ」と応援したり、見守ったり、時には助言をしたり、叱ったりすることができます。目標を達成できても、できなくても、がんばることで心が育つのです。

(3) 身体づくり・・・元気っていいな。

元気であるためには、体力をつける 病気にならない（手洗い 歯磨き 早寝早起き）そして心の健康も大切です。子どもたちが元気でいられるように応援したり、支援したりしていきます。

子どもたちの成長が楽しみです。